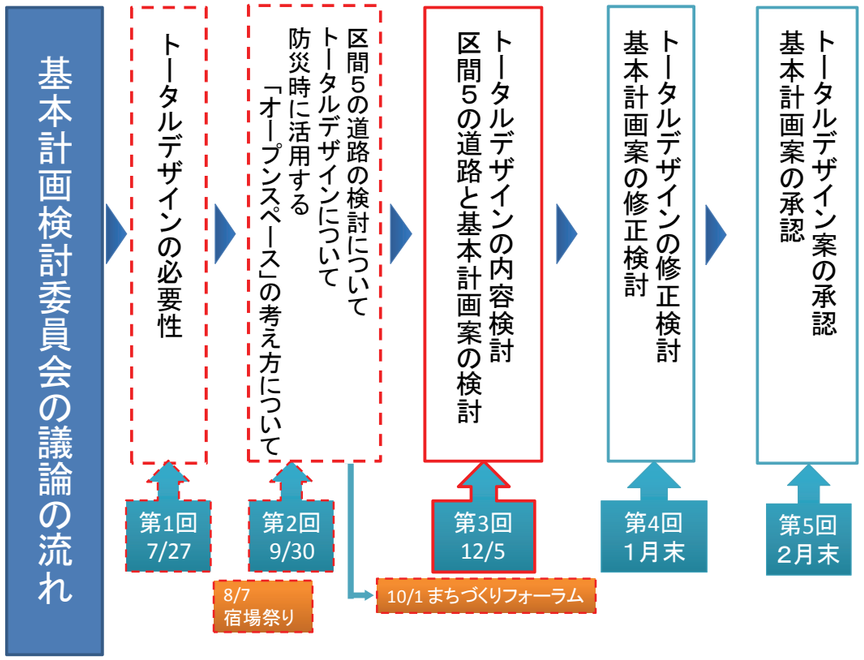
111205

資料　1

第３回　草津市 草津川跡地利用基本計画検討委員会　資料案



目　　次

１．緑軸～草津川における「みどり」の考え方（案） 1
２．全区間の緑のデザイン（案） 2
３．樹種選定の考え方（案） 3
４．みどりをつくる工夫（例） 4
５．ケーススタディー～区間５基本計画（案） 5
６．ケーススタディー～区間５
　　アプローチ等イメージスケッチ（案） 6
７．持続可能な「にぎわい」の創出に向けて 7
８．堤体安定の検討について 8
＜資料　語句解説＞ 9

緑軸～草津川における「みどり」の考え方（案）

緑軸とは（基本構想の基本方針より）　琵琶湖と市街地を結ぶ緑軸（特色ある新しい景観の創造と地域における歴史の継承）

デザイン理 念　歴史をつくる、人と自然の合作

空間目標　時の流れを見つめる場を提供し、心身が癒され生きる力が得られる場

デザインにおけるガイドライン

歴史性の継承（デザイン基調１）

天井川、堤体、街道といった固有の空間特性を意識し、新しい空間化につなげる

自然との共生（デザイン基調２）

未来に向ってめざすべき「自然と共に生きる」考え方を基本とし、エコ環境、草木との一体感などを基本とする

人間性（デザイン基調３）

ヒューマンスケール※、親しみやすさ、ユニバーサルデザイン※といった要素を重視する

デザインパターン
人工的な幾何学的線形・造形はできるだけ避け、「自然界」をモチーフ（手本）とする

素材
原則として木、石、土など自然素材（陶製、鉄製など含）を基本とする

デザインの品質
「高感度」「おくゆき・深み」といったキーワードを意識し、クオリティ（質）の高い空間構成をめざす。

ガーデンバリエーション
ボーダーガーデン※、ウォールガーデン※、テラスガーデン※、ロックガーデン※、ハーブガーデン※などガーデンの多くのスタイルを楽しめるようにする

デザインキーワード

架かる
・・・市街地より小高い。空への開放感

つなぐ
・・・市街地から琵琶湖、草津川から周辺市街地へ

楽しむ
・・・橋、堤体の高低差。四季。川の流れ。

めざすべき空間イメージ

まちに架かるみどり
天井川に架かる軽やかなみどり

人と人の活動をつなぐみどり
多くの市民の活動（にぎわいの空間や活動）をつなぐみどり

五感で楽しむみどり
香りを楽しむ。風や鳥の音。食するみどり

市街地より高い旧草津川を、イメージ的に「まちに架かる緑」と表現

“ガーデンミュージアム”をめざして

※の付いた語句の解説は巻末を参照。

全区間のみどりのデザイン（案）

ガーデンミュージアム構成要素（案）

エコ・ファームガーデン

周辺の農空間と連係しファームガーデンを形成する。
マルシェガーデンと連係し、草津川の食の循環を支える。

「ポール・スミザーの
ナチュラルガーデン」（宝島社）↑

「果樹ですてきな庭づり」
（主婦と生活社）→

マルシェガーデン

集客機能をそなえたにぎわい空間の核となる。
草津川を含めた地場産マルシェ、レストランなど。

ナチュラルガーデン

ありのままの自然の花や木の姿を活かした安らぎや癒しを基調としたガーデニング手法

ビオガーデン

草津川のみどりの基軸である。
様々なガーデンバリエーションを展開し、変化と豊かさを与える。

エコ・ウェルネスガーデン

健康や遊びなど市民の憩いの場となる空間をつくる

樹種選定の考え方（案）

植栽計画の基本イメージ

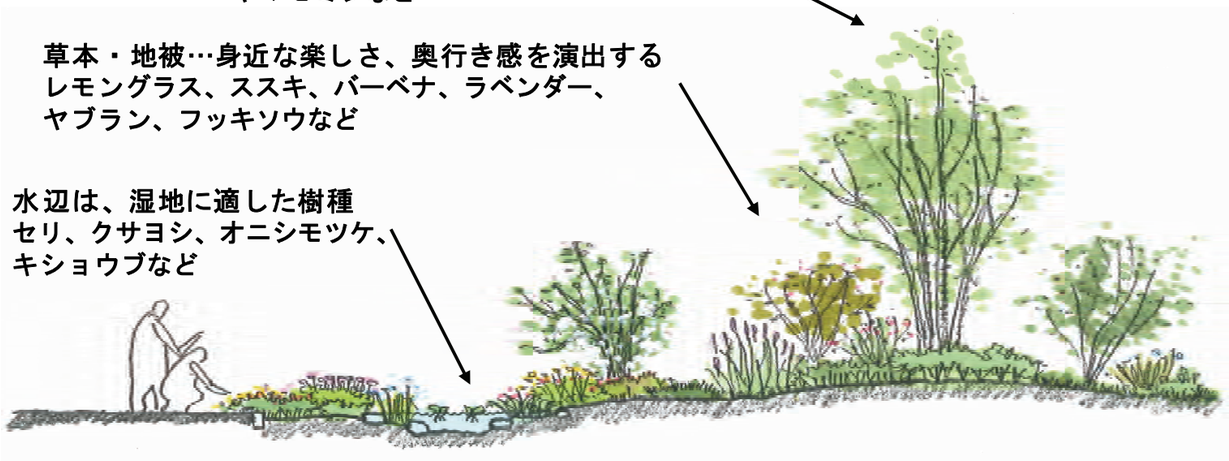
（1）ナチュラルガーデン仕様
造形的な「庭園風」「仕立て風」の植栽計画はとらず、植物の生命力を生かす「自然風」を基調

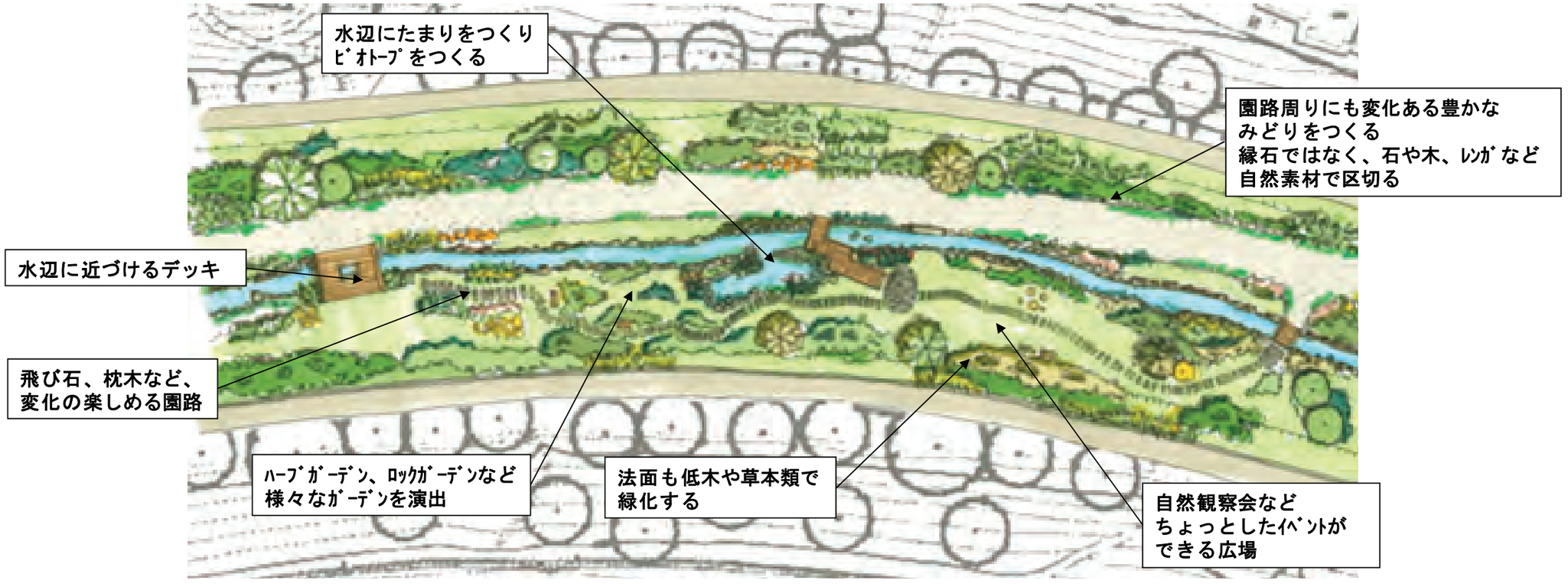
（2）多様な植生
中・高木、低木、地被類（草花）および常緑、落葉を組み合わせ、同一植物のまとめ植えより「混植」を基本とする。

（3）育つ植栽景観
樹木は自然樹形に近づけ、草花は一年草は原則入れず多年草を主とすることで、年月とともに美しく成長する姿をめざす。

（4）季節感の演出
季節の微妙な移り変わりを感じられるよう、中高低の樹木、草花の両面で、常に旬の花、実、紅葉、新緑が楽しめるようにする。

（5）生物多様性の取り入れ
バタフライガーデン※、水棲生物が生きる水辺植生、野鳥を呼ぶ実のなる植生などを計画的に配置する。





※の付いた語句の解説は巻末を参照。

みどりをつくる工夫（案）

歴史性の継承……架かる・つなぐ

地形を活かす（堤体の高さを活かした植栽など）

↑はい性植物による法面緑化

↑高低差を活かした眺望点の整備

↑みんなで草花や低木を植える

自然との共生……つなぐ

通りを誘導するみどり、アイストップ※となるみどり

階段脇の
小さなみどり→

←誘導するみどり

自然との共生……楽しむ

小さな変化（小さな水、花）歩いて楽しめる変化。探して楽しい仕掛け

←ふれあうことのできる
小さな水

園路にある小さな花→

自然に調和した橋→

↓自然と一体のテラス

人間性……楽しむ

鳥や虫、魚など生き物を育むみどり

↑身近にできる
自然観察

←普段できない
生き物とのふれあい

※の付いた語句の解説は巻末を参照。

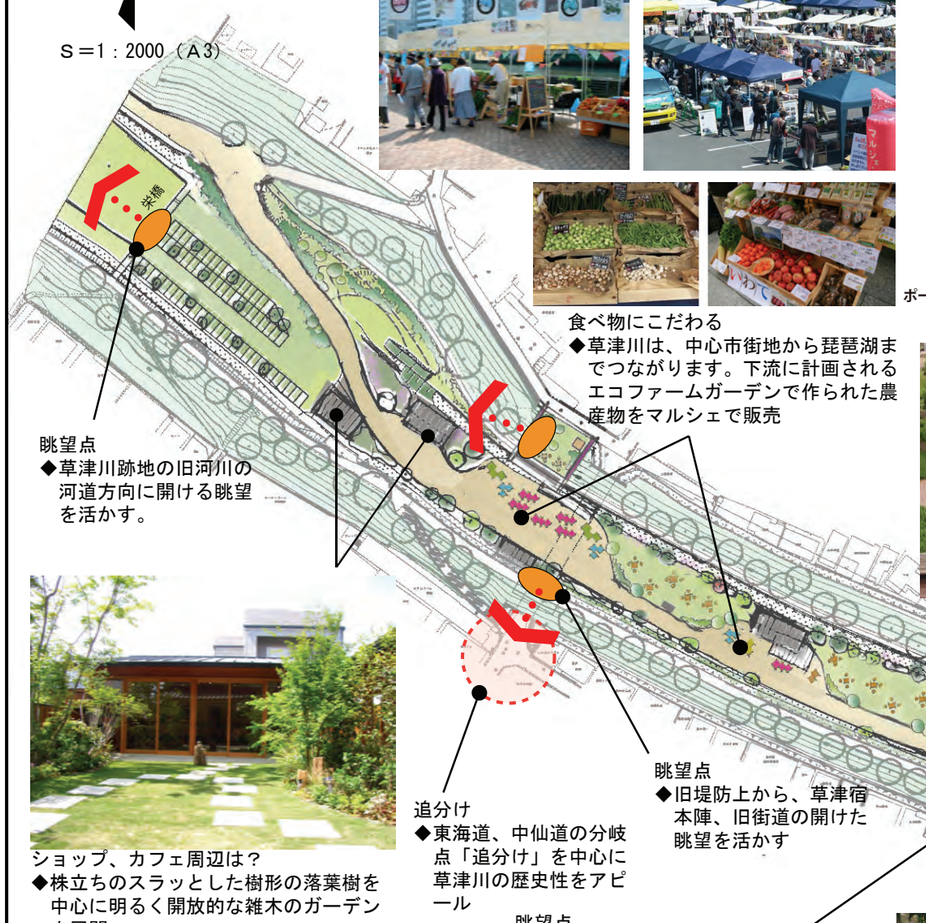
ケーススタディー～区間５基本計画（案）

これまでの委員会の中で、「トータルデザインとして空間整備を考える」ことを決め、第３回ではトータルデザインにより「緑軸－ガーデンミュージアム」と提案しました。

ここでは区間５を例に「にぎわいの広場」を、四季のうつろいを感じることができるナチュラルガーデンの中に、オープンカフェやセレクトショップを配置し、イメージとして表現しました。

N

S＝1：2000（A3）

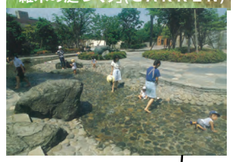


食べ物にこだわる
◆草津川は、中心市街地から琵琶湖までつながります。下流に計画されるエコファームガーデンで作られた農産物をマルシェで販売

ボールスミザーのパブリックガーデン
街の中に四季をつくる(宝島社)

街の中にもビオトープ？
◆街中だからビオトープです。水辺には、昆虫や鳥等の多様な生き物が集まります。
もちろん人間も！

「雑木の庭づくり」(ＧＡＫＫＥＮ)



上からのぞきこむ？
◆堤体からの視線にも配慮した細やかな植栽計画

眺望点
◆草津川跡地の旧河川の河道方向に開ける眺望を活かす。

ショップ、カフェ周辺は？
◆株立ちのスラッとした樹形の落葉樹を中心に明るく開放的な雑木のガーデンを展開

追分け
◆東海道、中仙道の分岐点「追分け」を中心に草津川の歴史性をアピール

眺望点
◆旧堤防上から、草津宿本陣、旧街道の開けた眺望を活かす

道路？園路？
◆雑木の足下に多様な野草を植栽、花の色、葉の色、葉の形etc...季節や時間により変化し続ける路傍の野草が、飽きない空間を彩ります。

「トリップアドバイザー提供」

眺望点
◆草津川跡地の旧河川の河道方向に開ける眺望を活かす

ボールスミザーのパブリックガーデン
街の中に四季をつくる(宝島社)

柵の足下にも？
◆堤体沿いの園路は、高低差があるため柵も必要。柵の足下にも草花やハイ性植物を植えナチュラルガーデンを演出

ショップ、カフェ周辺は？
◆キッチンガーデン※を展開しハーブ類を楽しむ。ハーブティー、スパイスを販売する。週末はクッキングスクールを開き楽しみを覚える、拡げる。

秋の楽しみ？
◆雑木林は、コナラやヤマボウシ、ヤマモミジなど落葉広葉樹です、枝を彩る葉も綺麗ですが、落ち葉の絨毯も楽しみの1つ。

標準断面

季節のうつろい
多様な植物を植栽することにより季節の変化を楽しむ。

＜春＞

「すてきなナチュラルガーデン」(講談社)

＜初夏＞

「すてきなナチュラルガーデン」(講談社)

＜秋＞

「すてきなナチュラルガーデン」(講談社)

小径の先には？
◆雑木林を抜けると…緑と木漏れ日の落ち着ける広場がある。人通りから少し離れて、落ち着いた一時を

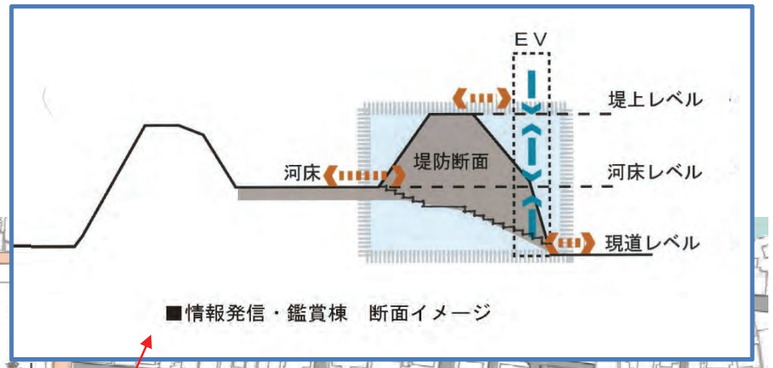
「すてきなナチュラルガーデン」(講談社)

高低差を利用？
◆立体的に空間を見せるロックガーデン、地形を利用して、色々なガーデンのバリエーションを楽しむ

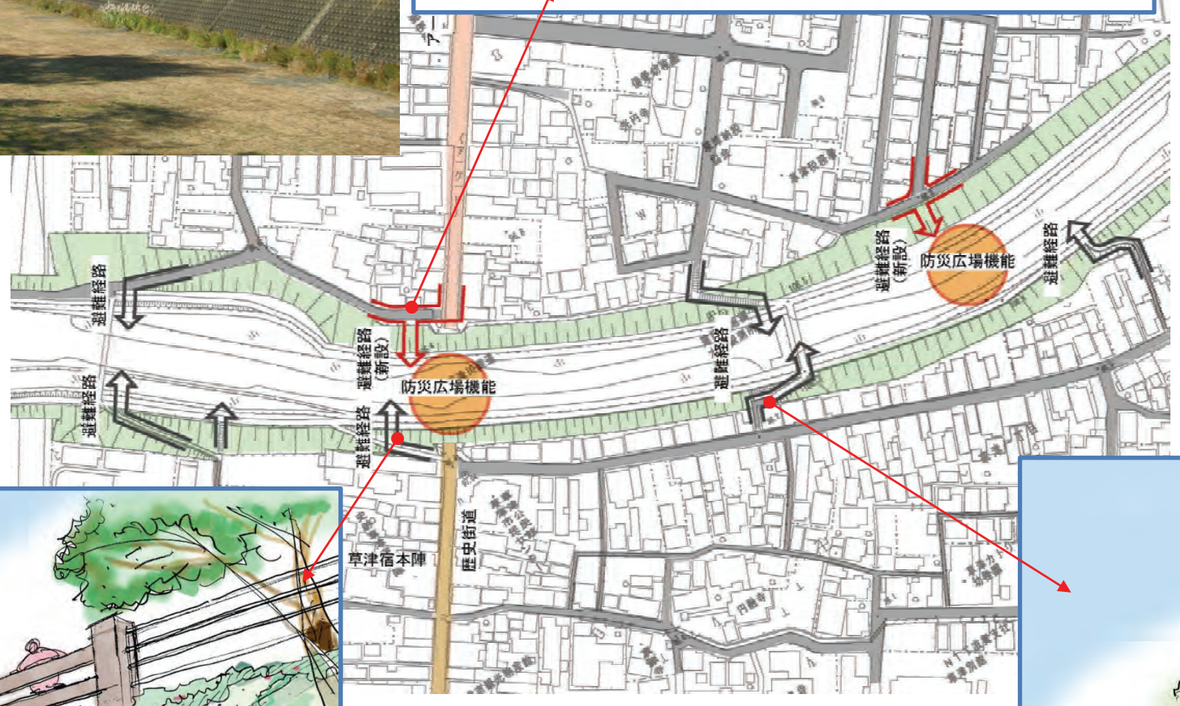
※のついた語句の解説は巻末を参照。

ケーススタディー～区間５アプローチ等イメージスケッチ（案）

草津川跡地は、その軸線方向に眺望が開けている。この特性を活かし、訪れる方がその眺望を楽しめる空間を整備する。



■情報発信・鑑賞棟　断面イメージ



区間５は、堤体を残す計画であるため、アプローチ※についてバリアフリー、ユニバーサルデザインを展開する。天井川の歴史を示す情報発信棟は、ショップや展示の機能に加え、エレベーターや階段により商店街－河床（賑わい広場）－堤体上部を結び中心市街地と草津川の結びつきを強くする。

１Ｆ－商店街レベル

エントランス※、インフォメーション※など

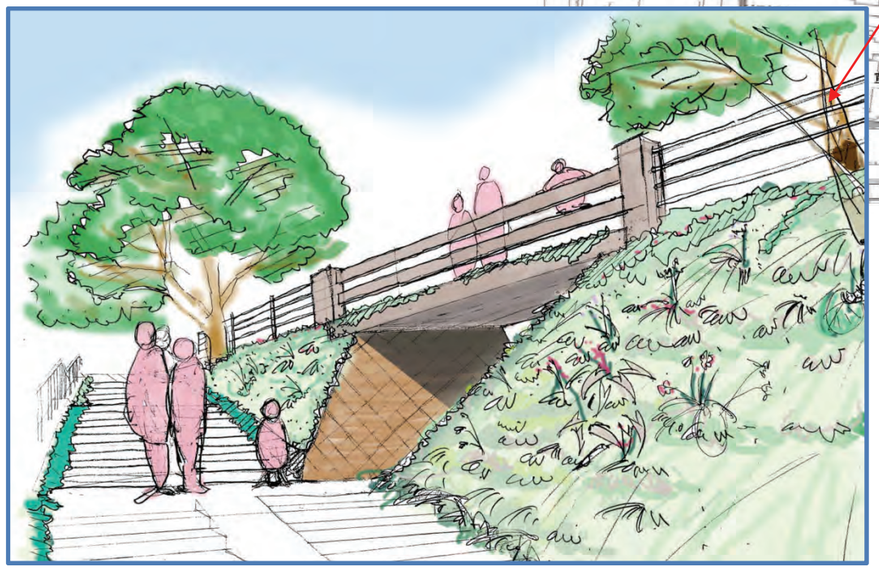
２Ｆ－河床レベル

歴史をテーマにした展示とギャラリースペース

３Ｆ－堤防上レベル

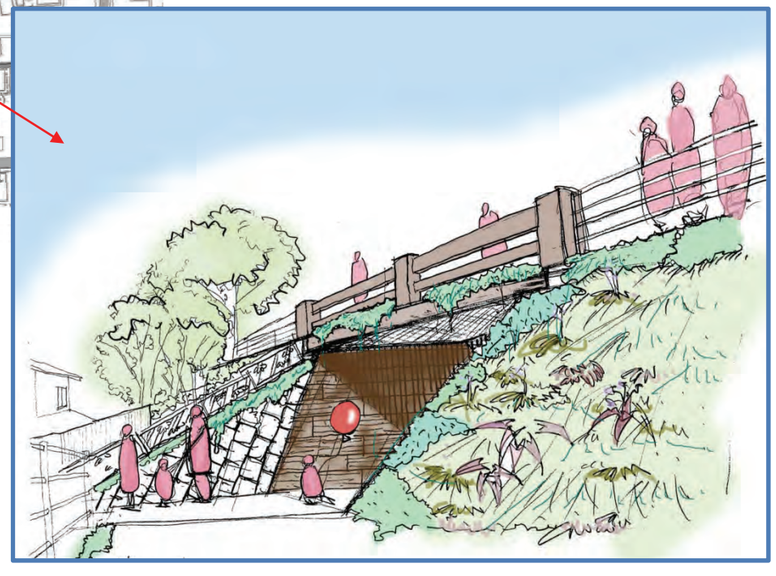
琵琶湖方面への開放的な眺めを楽しめるオープンカフェ、屋上ガーデン

※の付いた語句の解説は巻末を参照。



マンポ下流の南側－既存階段から河床へのアプローチ

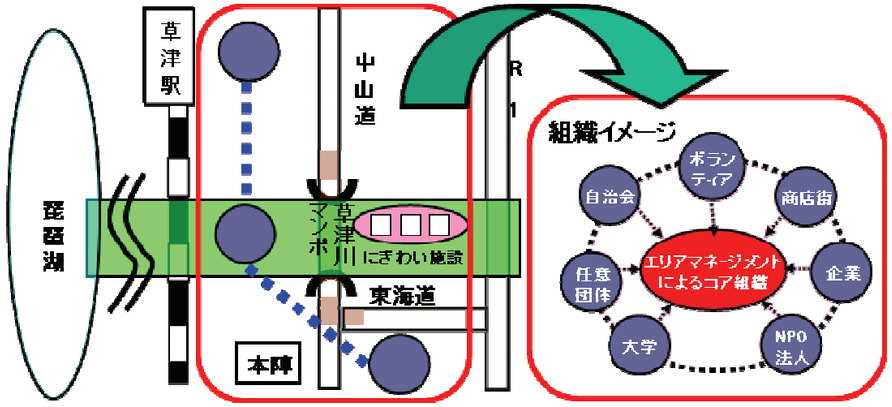
新規のアプローチ周辺は、家屋や法面、コンクリートの壁に囲まれて狭小な空間。法面や堤体上部の空間を上手く利用し葉の色や形など変化に富んだ多年生の草本でいろどります。



旭橋南側－既存階段から河床へのアプローチ

草津川跡地のエリアマネージメントとは

にぎわい施設運営者や周辺の各種団体が、協議会組織やまちづくり会社を結成し、にぎわい施設の運営収入や商業収入等を元に、草津川跡地と周辺エリアを一体的に管理していく仕組み。



にぎわい空間創出のねらい

中心市街地活性化の拠点の一つとするとともに、草津川跡地の利用頻度向上にもなる機能と位置づけ、インパクトのある新たな集客・魅力拠点を創出することにより、中心市街地活性化を先導し、草津川跡地全域への波及効果をもたらすことがねらい

エリアマネージメントの必要性

にぎわい空間創出と合わせて、広大な草津川跡地空間の管理も一体的に行う必要があり、その一つとしてエリアマネージメントの概念が求められる

今後の検討内容

基本的な考え方

長い年月持続できる経済計画

展開イメージ

「新しい公共」の理念をベースに、市民、NPO、企業など多様な主体が連携し、対象とするエリア内において継続した事業展開が可能な方法を検討する

段階的投資と多様な資金導入

- 区間ごとの年次計画
- 確実な成果の確認と次区間への展開
- 多面的な補助金制度の導入

市による基本的な基盤整備

公共施設整備項目（例）

- 堤体・造成などに関する整備
- 交通施設に関する整備
- 修景施設に関する整備
- 防災に関する整備
- 基本植栽に関する整備

民間導入による管理・運営

エリアマネジメント組織による運営

- 補助金制度を活用した収益施設の建設
- 資金回収後は、賃貸収入を全体管理の一部に充当

市民・民間の参加による人材と基金

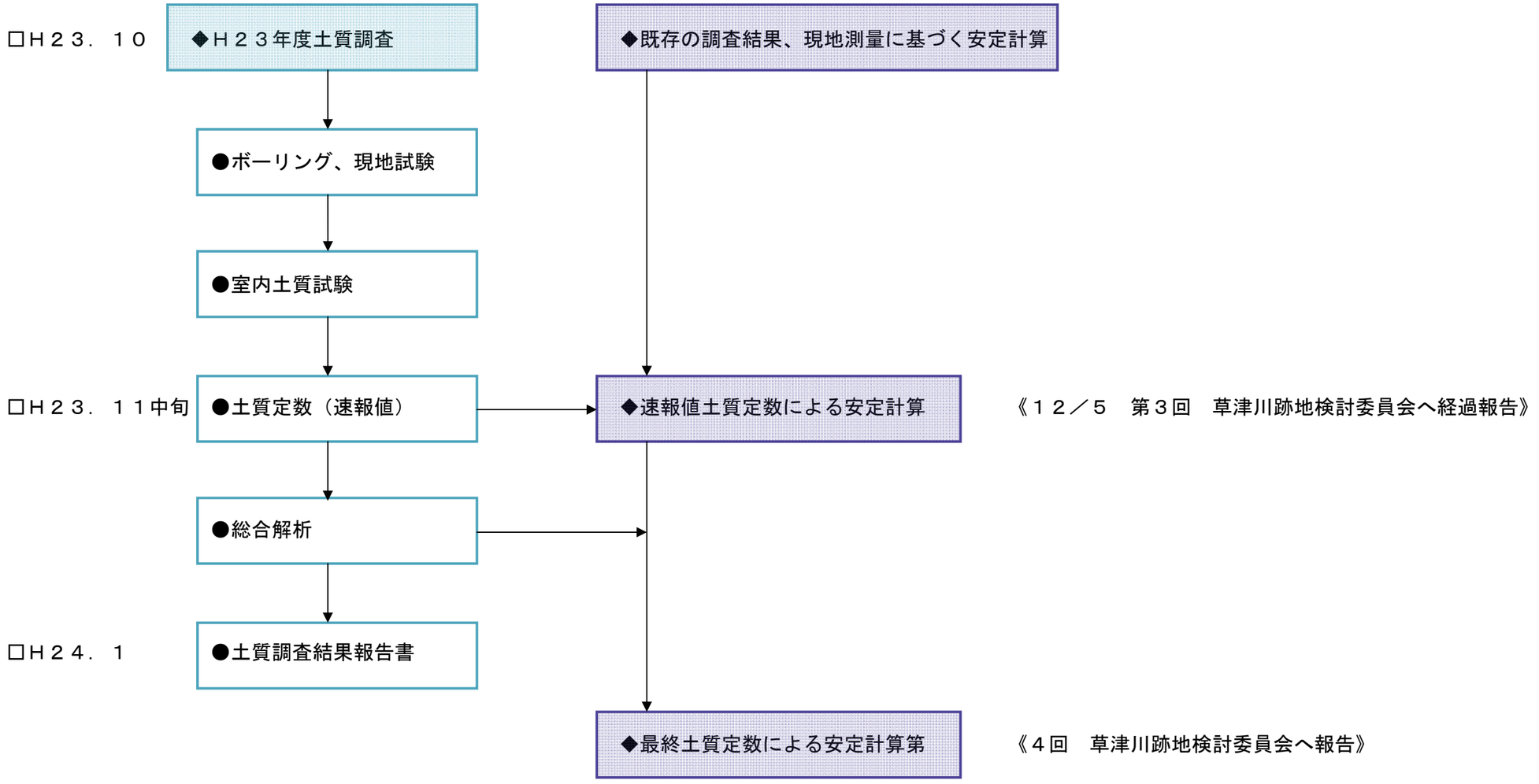
コミュニティガーデン手法による市民参加

- ガーデニング活動の仕組み
- 専門家によるサポート体制
- スキルアップできる仕組み　等

マネジメント組織の立上げ

- 事業全体をマネージメント
- 市や公益団体、民間事業者とともに、市民の出資・基金を募る

堤体の安定について（案）


□Ｈ２３．１０
◆Ｈ２３年度土質調査
●ボーリング、現地試験
●室内土質試験
□Ｈ２３．１１中旬
●土質定数（速報値）
●総合解析
●土質調査結果報告書
□Ｈ２４．１
◆既存の調査結果、現地測量に基づく安定計算
◆速報値土質定数による安定計算
《１２／５　第３回　草津川跡地検討委員会へ経過報告》
◆最終土質定数による安定計算第
《４回　草津川跡地検討委員会へ報告》

-

資料写真出典

P1・・・刈安山森林自然公園の写真（**撮影者名：山上正次、出典：自然人.net**）
URL:http://shizenjin.net/photo/pid_1274164946D71435P5228_div1_0.html

P2・・・庭植えしたレモンの写真
果樹ですてきな庭づくり（主婦と生活社）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P71

グラスの植え込み写真
ポールスミザーのナチュラルガーデン(宝島社)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P141

P5・・・マルシェの写真
伊賀上野が元気になればいいなあ!マルシェ･ジャポン･キャラバン in 伊賀上野始まったよ!!
URL:http://blog.goo.ne.jp/seib_2005/e/02f0402c6fa5b5f472e441d861108828
農業物語　　都会の田んぼで農業を始めよう
URL:http://pub.ne.jp/agri2008/?entry_id=2461804

ハイラインパークの写真
トリップアドバイザー　　ハイラインパークの写真
URL:http://www.tripadvisor.jp/LocationPhotos-g60763-d519474-w4-High_Line_Park-New_York_City_New_York.html#26001494

植物と水景、柵の足下の草花の写真
ポールスミザーのパブリックガーデン
街の中に四季をつくる(宝島社)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P81,129

庭の季節感、ロックガーデン写真
雑木と山野草でつくる庭
素敵なナチュラルガーデン(講談社)・・・・・・・・・・・・・・・・・ P22､48､51､79､95

流れのある庭の写真
木漏れ日の美しいガーデン
雑木の庭づくり（ＧＡＫＫＥＮ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P33

語句解説

P1

ウォールガーデン：
壁面や塀を利用してつる草花をはわせるガーデニングスタイル

テラスガーデン：
リビングルームなどに接する庭に石やレンガ、木板などを敷き詰めて一段高く作ったデッキやテラスに展開するガーデニングスタイル

ハーブガーデン：
ハーブを使ったガーデニングスタイル。育てたハーブをティや料理などに利用する

ヒューマンスケール：
建築や外部空間などで人間が活動するのにふさわしい空間の尺度

ボーダーガーデン：
たくさんの植物を集め高低差、開花期を考慮しバランスよく配置し、年間通していつでも自然に花がある状態に植栽するガーデニングスタイル

ユニバーサルデザイン：
施設や物をつくるとき、年齢や国籍の違い、障害の有無などにかかわらず、できる限り多くの人が利用しやすいように、初めから計画（デザイン）すること

ロックガーデン：
岩石を配置してその間に植物を植えるガーデニングスタイル

P3

バタフライガーデン：
多くの蝶がやってきて観察したりすることを目的としたガーデニングスタイル

P4

アイストップ：
視線を引き付ける役割を持つ対象物

P5

キッチンガーデン：
ガーデニング手法の中で、食用になる物を意識し、生育に相性の良い野菜やハーブと草花を一緒に植える手法。

P6

アプローチ：
進入路

インフォメーション：
案内所、受付

エントランス：
入口